

# どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

5月号(NO56)通巻 206号

2023年5月10日(水)発行(毎月10日)

## 【農暦】菜園が一番はなやぐ時である！

○やはりこの時季がいい。新緑が深緑に。あちらこちらに、小さな素朴な花が、ちょっとした草地には小さな草花が群生している。草の繁茂の勢いを感じる。バードゴルフへ行く道は緑のトンネルが素晴らしい。ゆっくりと走っていると後ろに車がせまっている。のんびり走るのは迷惑のようだ。半分反省している。

○苗が格子状に植えられた田んぼが一斉に広がる。瑞穂の国の景色は素晴らしい。やはり米作りを中心にした農業は大事にして欲しいと思う。耕作放棄地を見ると心が痛む。農業の気候に恵まれている国の食料自給率が37%はいけないと思う。この田園風景は大事にして欲しいと思う。無くしたら元に戻らない。

○食料自給率アップはフードマイレージの短縮に繋がる。究極は地産地消だが、CO2削減にもSDGSにも繋がる。農産物の輸入は生産地の自然を壊している可能性があるのである。経済安保を言うのなら農業大事を進めて欲しい。早苗が植えられた田んぼを見ながらこの国の先行きが心配になる。

○天気の変化の大きさに戸惑う。暑い日と寒い日、温度差ストレスがとテレビで言っていた。冬服も時には、長袖も半袖も、炬燵もしまえない。身体が温度差に付いていけない。農作業も用事との相性が悪いと中々進まない。予定が狂う。温暖化は気候を激しくすると云う。7日には兵庫で大雨で車が土砂流に埋没した映像ニュースあった。気候災害は年々増えている。

○ヤーコン、食用菊の移植。トマト、茄子、ピーマンなどの夏野菜の植込み。薩摩芋の苗、里芋の種の植込み。草対策と生育促進などでマルチシートを張るなどした。なるべく管理し易いものを選ぶようにしている。夏野菜の植込みは5月連休に予定通り出来た。これからは生育を楽しみたいと思う。草刈りも怠りなくしたい。菜園が一番はなやぐ時である。(了)



<葉桜、散歩道で>17日撮



<ジャイモ>6日撮影

【楽農】<畑>草刈り、耕起など続ける。ヤーコン、ネギの植込み菊移植、(14日)、トマト、茄子、ピーマン等植込み(4日)薩摩苗(紅はるか&シルクスイーツ)3畝植込み(6日)をする。絹さやの生育が悪い土壌改良が必要か？

【楽市】イベント等；TGB総会&大会(13日)詩吟例会(13・27日)山野草の会(27日)朗読&アルパ演奏会(27日)ごみを考える会総会(28日)飲み会(30日)

**【つぶやき=Tweet】 杉並区議選と武蔵野市議選でも女性の当選者が半数占めた！**

○ある雑誌に「大人の学び直し」が特集されていた。“目まぐるしい社会変化に対応し、陳腐化する知識・技能を「リスキリング」するための学習環境の整備は、人々の雇用の確保・維持のためには必要不可欠なことであろう。”とあった。そして、“しかし、人はパンのみで生きるのではない。また、上昇するための競争にずっと参加することは疲れる。”とある。“人生にはマージン、つまり余白のような時間と空間が必要である。”ともある。自分時間を大事する現役世代が増えていると聞く。企業戦士と言われた時代を生きて来た者にはよく理解できる。



＜散歩道で、25日撮影＞

○人生 100 年時代というワードとともに大人の学び直しが語られるようになった。アナログ世代の人にはわかりづらい社会になって来ている。やたらと横文字を使う。それに省略ではわからない。スーパーのレジで困っているお年寄りを見かける。私自身もである。スキルアップなど必要ないと思っても日々学びを必要とする社会になっているように感じる。若い頃は好んで横文字を使ったこともあったが、今は日本の言葉を使ったらと思うことが多い。四十の手習いならぬ八十の手習いが問われそうだ。

○24日の統一地方選挙の投票率は総務省によると、全国の議員選で45.02%で過去最低を記録したと云う。東京都内はこれを下回る44.98%だったが前回より1.31ポイント上昇した。28日の東京新聞に“投票率が上昇、議会勢力激変、杉並区4ポイント上昇で女性増、自公後退”の見出し記事があった。かつて杉並区に住んでいたのが気になった。



＜柏の農業公園＞10日撮影

○杉並区議選（定数48）の当選者は性別非公表の一人除く47人うち女性が24人占めた。現職は12人が落選し、新人15人が当選した。武蔵野市議選でも女性の当選者が半数占めた。武蔵野市4.23ポイント、杉並区4.19ポイント投票率が上昇している。投票率が上ると政治勢力を変える。大きな変化の兆しを感じた。

○一方で、投票率が過去最低を記録する中、野党の与党化が進んでいる。平和主義の国が安保法制で骨抜きに、戦争を出来る国にしようとしている。世論も7日朝日の防衛力強化「賛成」6割の見出しが、朝日新聞と東大研究室の共同調査の結果だという。本当かなと思ってしまう。マスコミも政権を意識させられていると感じる。同調圧力社会が進んでいる怖さを感じる。大政翼賛社会にしないためにも、杉並区議員選挙の意味は大きい。健全な野党の存在無くして民主主義は機能しない。明るい兆しはある。（了）

○断捨離考：あれやこれやと、次は実行か、

**【後記】自分時間を。異を言える社会を。地球温暖化対策はまった無し！ 【HP転載】**

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；[torao-k@nifty.com](mailto:torao-k@nifty.com)